

こどもも おとなも 元気いっぱい 東町小！



あずっ子

東町小学校

学校だより

6月1日発行

校長 野口 正孝

在籍児童数465名(6/1現在)

## 雨の日には雨の中を

例年より早く梅雨入りしました。鬱陶しい季節がやってきました。私はあまり梅雨が好きではありません。もともと雨が好きではないのですが、たまに降る雨は落ち着いていいと思います。でも、1か月も続くとなると、少し気が滅入りますね。

さて、私の好きな書家に、相田みつをさんがいます。その相田さんの詩の中に、このような詩があります。

「雨の日には 雨の中を 風の日には 風の中を」

相田さんの詩との出会いは、私がまだ学級担任をしていた頃。なかなか難しい学級経営の中で、どう子どもたちと接してよいのか迷っていた時でした。この詩を読んだときに「なかなか難しい子どもたちだけど、彼らを自分の思うように育てるのではなく、子どもたちを受け入れ、ともに成長しよう」と、それまでの自分と違った学級経営を考えられるようになりました。相田さんはこの詩を「いやなことを拒絶するのではなく、様々なことを受け入れて成長することが大切であり、それは人間としてごく当たりまえのこと」と解説されていました。ありのままを受け入れることは簡単なことではありませんが、受け入れることで自分を変えることができると思いました。

学校生活には様々な変化や挑戦があります。よい時もあれば難しい時もあるでしょう。子どもたちはそれを受け入れ、様々な出来事に前向きに進んでいくことで大きな成長ができる力があると思います。うまくいかないときは投げ出したくなる気持ちになるかもしれませんが、でも、それをやり過ごす力も大切です。この詩の言葉を胸に、私も子どもたちとともに成長していきたいと思います。